

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	自立支援医療費支給事業	会計名称	一般会計		担当課	福祉課	
		予算科目	3 款 1 項 14 目	事業番号	6080	所属長名	河合 浩二
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	大森 秀泰	
法令根拠等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 心の通った社会福祉の推進					【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	誰もが安心して自分らしく暮らせるために、経済的支援を行なう。						
事業の対象	身体障害者手帳を有する者で、医療行為を行うことで臨床症状に対して確実な治療効果が期待しうる者			事業の目的	身体障がい、知的障がい、精神障がいといった障がいの種類に関わらず、更生医療・育成医療・精神通院公費を一本化し、共通の制度によって自立支援医療費を支給することにより、障がい者等の負担の軽減を図る。		
事業の内容 (整備内容)	対象者から、支給対象となる医療行為を受ける申請があった場合、厚生労働省からの通知により判定の上、支給認定を行い、自立支援医療費として、その医療行為に係る費用を支給する。			評価事業としないこととした理由	本事業は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び厚生労働省からの通知にて、支給対象、支給金額とも定められており、市の裁量の余地がないため。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)											
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	27 年度実績	28 年度予定	9月末の実績	28 年度実績						
直接事業費	28,476	35,066	△ 9,794	0	0	22,418	更生医療支給決定実人数	人	84	70	75	93						
財源内訳																		
国庫支出金	14,619	17,450	△ 5,000	0	0	17,450												
県支出金	7,018	8,725	△ 2,500	0	0	5,391												
地方債		0	0	0	0	0												
その他		0	0	0	0	0	更生医療支給延べ件数	件	386	770	502	876						
一般財源	6,839	8,891	△ 2,294	0	0	△ 423												
職員の人工 (にんく) 数	0.48	0.48				0.48												
1人工当たりの人件費単価	8,042	8,086				8,086							精神通院支給決定者	人	590	600	265	606
※ 直接事業費+人件費	32,336	38,947				26,299												
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)				精神通院医療申請件数	件	551	600	321	631						
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)													29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	5年間の合計
							25,152	25,152	25,152	25,152	25,152	125,760						

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	指導の結果、医療機関も適正に対象額を算出するようになった。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 日常生活能力や社会生活能力を回復させるための医療について、その費用の一部を助成し、身体障がい者の「障がい」を軽減する事業であることから、事業継続が必要である。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	